

東京都商工会報

vol.
292
2010.3

題字は、山下光一 前名誉会長

発行所 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA
TEL 042-500-1140 FAX 042-500-1421 URL: <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

発行人：桂 教夫
印刷所：富士電機情報サービス(株)



「産業サポートスクエア・TAMA」の開所式。関係者らでテープカット(中央が石原慎太郎・都知事、左から4人目が桂教夫・当連合会会長)



「平成21年度島嶼商工会連絡協議会」。6商工会の会長、事務局長らが出席



「第9回たま工業交流展」のオープニング。主催商工会の会長らが顔を揃える

CONTENTS

- ・東京都「産業サポートスクエア・TAMA」を開所 石原知事も出席して式典
- ・中小企業円滑化法が施行されました
- ・島嶼商工会連絡協議会の会長に浅沼基・三宅村商工会会長
- ・平成21年度商工会等職員研修会を開催
- ・「第9回たま工業交流展」が開催
- ・都青連、都女連が賀詞交歓会
- ・躍進を目指して わが社の「経営革新計画」
(有)パルミューダデザイン
- ・多摩地域商工会エリアの景況 21年度第3・四半期
- ・多摩・島しょ地域のイベント 大特集 Part 31

▶「産業サポートスクエア・TAMA」……………(本文は2面)
「産業サポートスクエア・TAMA」の開所式に出席した石原慎太郎・都知事は「もっとマイナーな方々に力になりたい」、「もっと多岐にわたる超零細企業にお役に立ちたい」と意気込みを語りました。TAMAは電波暗室、大型恒温恒湿槽、万能試験機など製品開発に必要な最新の設備を整えました。

▶「平成21年度島嶼商工会連絡協議会」……………(本文は3面)
「平成21年度島嶼商工会連絡協議会」ではプレミアム商品券発行事業、シナジースキーム事業など活性化のために島それぞれが取り組む事業を報告しました。島が、そして各島が一体となって取り組むことの重要性が強く指摘されました。

▶「第9回たま工業交流展」……………(本文は4面)
「第9回たま工業交流展」は式典出席者がクラッカーを一斉に「パパーン」と鳴らして開会しました。環境絡みの出展が増えたことを感じさせました。

東京都「産業サポートスクエア・TAMA」を開所

石原知事も出席して式典、 商工会長らも施設を見学



「10m 法電波暗室」を視察する
石原慎太郎・都知事

石原知事

「日本のシリコンバレーと言われる三多摩にこの施設
ができたことは嬉しい限り」

桂会長

「中小企業の皆さんが気軽に利用していただけるよう、
努力」

東京都は二月二十二日、昭島市の「産業サポートスクエア・TAMA」(正式名称「産業総合支援拠点TAMA」)で石原慎太郎・都知事も出席して同スクエアの開所式と施設見学会を開きました。同スクエアでは一月二十五日に当連合会、二月一日に東京都中小企業振興公社多摩支社をオープン、そして二十二日、東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザを開所しました。二十三年春にオープンする計画の「多摩職業能力開発センター」、隣接の東京都農林水産振興財団とともに今後、多摩地域の産業総合支援拠点として五者が連携、中小企業や、働く方々を総合的、専門的に強力に支援をしていきます。

開所式は主催者側から石原知事のほか、桂教夫・当連合会会長、山内隆夫・

東京都中小企業振興公社理事長、片岡正俊・都

立産業技術研究センター理事長、

前田信弘・東京都産業労働

局長が出席をしまし

また、連合会からは二十五商工会の会長が顔を揃

えました。

来賓には田中良・東京都議会議長、

鈴木貫太郎・同副議長、北川穰一・東

京都市長会副会長(昭島市長)、清水

庄平・立川市長、坂本義次・東京都町

村会会長(檜原市長)、高原一郎・経

済産業省関東経済産業局長が出席を

しました。

主催者挨拶をした石原知事は「国力、文明の力というのは、いかに新しい着想で新しい技術を開発するかにかかっている」と技術開発の重要性を指摘。

その上で「日本のシリコンバレーと言われる三多摩にこの施設ができたことは国民の一人、知事として嬉しい限り」と話しました。

知事の挨拶後、田中都議会議長、北

川昭島市長が来賓挨拶。

最後に運営団体を代表して挨拶をした桂当連合会会長は「今後、高度化、多様化する中小企業のニーズに応えるため、立派な施設が完成した。この拠点がフルに稼働、都民の期待に応えられるよう、これからは我々が頑張らなければならぬ」とスクエアへの意気込みを語りました。

また、「ここに結集している三団体が隣接する東京都農林水産振興財団や、来年度開設予定の多摩職業能力開発センターと強力な連携体制を組み、中小企業の皆さんが気軽に利用していただけるよう、努力をしていく」とも話しました。

当日は、式典終了後、式典出席者らによる施設の見学会があり、商工会会長らも熱心に施設を見て回りました。スクエア・TAMAは経営サポート館、テクノプラザ本館、繊維サイト、EMCサイトで構成。当連合会の事務所は経営サポート館にあります。

(1面に写真)

中小企業円滑化法が施行されました

●これにより、債務の弁済に支障を生じている、またその恐れがある中小企業から申込みがあった場合には、**金融機関は、できる限り、貸付条件の変更等の措置をとるよう努める義務を負うこと**となります。
 ●また、金融監督指針や金融検査マニュアルを改定して、**中小企業向け債権について、不良債権に該当しない要件を拡充するなどの措置が講じられました。**

《詳しくは、最寄りの商工会へお問い合わせ下さい。》

中小企業の年末の資金繰り支援のために 金融相談を実施、2日間で57件の相談

当連合会と翼下二十七商工会は昨年末の十二月二十九、三十の両日、中小企業の年末の資金繰り支援のために金融相談を実施しました。これは金融機関では十二月三十日までが年内営業日となるために、これに合わせて専門経営指導員、商工会経営指導員らが出動をして対応をしたものです。



相談・問い合わせが相次いだ年末の金融相談。実施に当たっては転送電話を使い各商工会への問い合わせ・相談も連合会で一括して受け付ける形で行いました。

た。相談を行うことは初日、二十九日の朝にNHKのテレビ、ラジオで放送されたこともあり、同日の朝はしばらくの間、電話が鳴りつ放しの状況が続き、対応が間に合わない場面もありました。
 厳しい経営環境を映し出すことか、或いは放送があったためか、二日間の相談は五十七件ののぼりました。

21年度協議会を開く 島嶼商工会連絡協議会の会長に浅沼基・三宅村商工会会長、副会長には高田元喜・大島町商工会会長

当連合会は二月二十三日、昭島市の当連合会で「平成二十一年度島嶼商工

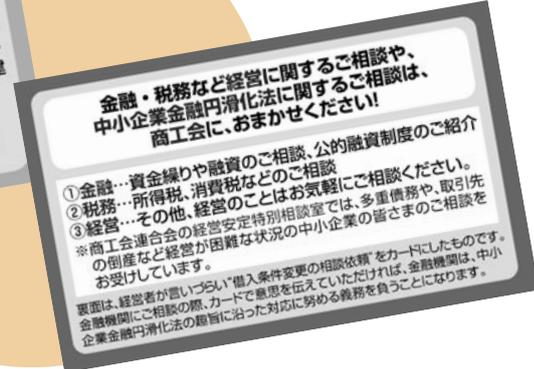
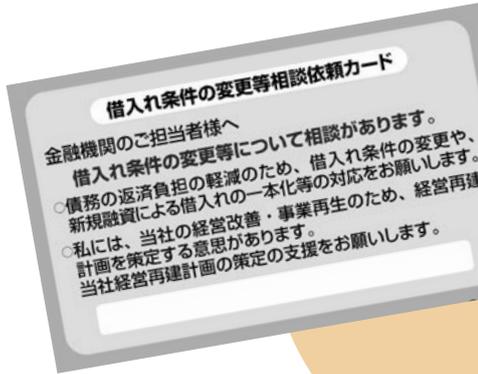
会連絡協議会」を開き、任期満了に伴う役員改選を行った結果、浅沼孝彦会長（八丈町商工会会長）の後任に浅沼基・三宅村商工会会長を選びました。また、空席だった副会長に高田元喜・大島町商工会会長を選任しました。任期は三年です。

協議会では桂教夫・当連合会が島の再生・復興について「島の皆の知恵を全部寄せ集めてどういうことをやっていけば良いかを考えていただきたい」と挨拶。また、浅沼会長は「桂会長が言われるように伊豆諸島がどうやってまとまってくかが一番の肝要。今日の会議を通して良い方向が見出せれば嬉しい」と挨拶をしました。



浅沼基・新会長
 の見直し③島嶼振興事業などが報告されました。（1面に写真）

相談の際、金融機関に示すよう、全国商工会連合会が制作した「借入れ条件の変更等相談依頼カード」





今後の指導に活かそうと講師に真剣な眼差しを向けた21年度職員研修

まず、演壇に立ったのはクリーニング業のシルクの石井代表取締役。クリーニング需要全体が縮む中、同社はニューズレターの定期的発行で石井

代表の自己を開示、これにより顧客とのコミュニティをつくり、クリーニングの売り上げを増やすだけではなく、店で扱う商品をブラシ、防水スプレー、映画のDVD販売…と次から次へと広げ、経営基盤を確かなものとしていきます。石井代表は商品拡大のキツカケ、経営に対する考えの変化、商工会指導員への期待などを話しました。石井代表は「充実した仕事をするのも成功事例」などと述べました。

続いて福島代表取締役が登壇。福島屋は三十九年間、黒字を続ける優良食品スーパー。業態を郊外型スーパー、業務スーパー、和食ビュッヘレストラン、都心型スーパー…と多種多様に広げる一方、主に農業分野で生産者と共に商品を開発を行うとともに、それを他の小売りにも繋ぐコーディネート事業(プロジェクトマネジメント事業)にも力を入れ、業績を拡大しています。福島代表取締役は「生産者の方と商品を追求することによってそれが福島屋の活性化に繋がっている」など話しました。

お二人の講演のほかに研修会では津田隆志・東京都産業労働局商工部地域産業振興課小規模企業係課長補佐が『「東京都の中小企業施策」について』

また、吉澤実・当連合会事務局長が「経営改善普及事業実施の注意点」についてそれぞれ講演をしました。

また、十九日は開会に先立ちオープニングセレモニーが行われ、桂教夫・当連合会会長、十五の主催商工会の会長、副会長、工業部会長らが顔を揃え、手にしたクラッカーを一斉にそれぞれが鳴らしてオープンをしました。

(1面に写真)

地域で輝く経営者を招聘し、「平成21年度商工会等職員研修会」を開催

経営理念、経営実践を研修

当連合会は二月三、四の両日、昭島市の当連合会である野市の石井康友・シルク代表取締役、羽村市の福島徹・福島屋代表取締役のお二人を講師として招聘、「平成二十一年度商工会等職員研修会」を開きました。これは地域で輝く経営者の経営理念、経営実践を直に聞き、今後の経営指導に活かしている、と開催しました。この研修については経営指導員、専門経営指導員、商工会指導員を対象に二日間のうち、都合の良いどちらかの日を選んで受けてもらう形で実施。二日間で八十六名が出席、異色の経営を実践する二人の講演に真剣に耳を傾けました。

代表の自己を開示、これにより顧客とのコミュニティをつくり、クリーニングの売り上げを増やすだけではなく、店で扱う商品をブラシ、防水スプレー、映画のDVD販売…と次から次へと広げ、経営基盤を確かなものとしていきます。石井代表は商品拡大のキツカケ、経営に対する考えの変化、商工会指導員への期待などを話しました。石井代表は「充実した仕事をするのも成功事例」などと述べました。

たまた工業交流展実行委員会は、「多摩発。広げよう技術開発力の輪！」をキャッチフレーズに二月十九、二十の両日、立川市内の国営昭和記念公園花みどり文化センターで「第九回たまた工業交流展」を開きました。同展は製品開発力・加工技術力のPR、市場の確保、新産業創出を狙いに立川、昭島、羽村、武蔵村山の四市と当連合会、東京都中小企業振興公社多摩中小企業振興センターの二団体、立川、青梅の二商工会議所、昭島市、武蔵村山市、福生市など十五の商工会、多摩信用金庫など地元の三金融機関が主催団体として広域的連携を取り、運営をしている多摩地区最大の工業展です。

「多摩発。広げよう技術開発力の輪！」をキャッチフレーズに「第9回たまた工業交流展」が開かれる

139の企業・支援団体・大学などが出展

な持ち直しの兆しが出ているためか、昨年よりはPRにも力が入っているように映りました。商工会では稲城市、清瀬、西東京、東久留米市の各商工会が出展をしました。

初日の十九日には立川市女性総合センター・アームで基調講演も実施。赤字会社を全くの素人で引き継ぎ、見事に再建を軌道に乗せた、埼玉県のメツキ会社の女性社長、伊藤麻美・日本電鍮工業代表取締役が「越えられない壁はない〜企業再生と継続の新法則〜」について講演、百人を超える人が耳を傾けました。

新年 賀詞交歓会

桂会長が講演

都女連

東京都商工会女性部連合会は一月二十二日、立川市内の立川グランドホテルで経済講演会と賀詞交歓会を開きました。講演会には女性事業者や、各商工会女性部の部長ら百十三人、交歓会には百二十一人が出席。華やいだ雰囲気の中、今年初めての顔合わせにそれぞれが笑顔で挨拶を交わしました。

賀詞交歓会で廣瀬可世子会長は「マイナスの気持ちのある人のところにはマイナスが集まっていく。今年はプラスで一年を始めさせていたきたい」とするとともに「皆さんのサポートをお願いする」と挨拶をしました。

来賓には桂教夫・東京都商工会連合会会長、飯島健之・東京都商工会青年部連合会会長、長谷川登・東京都商工会連合会専務理事らが出席しました。来賓挨拶に立った桂会長は「思いついたら行動を起こさないと何も起きない」と話し、身軽に行動を起こすことの重要性を

訴えました。

交歓会に先立って行った講演会では桂会長が「東京都市の中小企業支援と企業活動〜農商工連携等都・国の支援策について〜」の演題で講演。激変する政治、経済状況の中で目をどこに向け、行動をしていけば良いかを話しました。この中で桂会長は「三多摩をみても頑張っているなど感じられる商店街はほとんどが女性の商店会長のところ」と話し、女性の活躍に期待を改めて表明しました。



終始、華やいだ雰囲気の中、都女連の賀詞交歓会（中央は挨拶をする廣瀬会長）

青年部活動でパネル ディスカッション

都青連

東京都商工会青年部連合会は一月三十日、立川市内のホテルで新年賀詞交歓会を開きました。交歓会には桂教夫・東京都商工会連合会会長、長谷川登・同専務理事、廣瀬可世子・東京都商工会女性部連合会会長らの来賓をはじめ各商工会青年部の部長ら九十三人が出席。新年を祝いました。

第一部の「パネルディスカッション」では永井英義・羽村市、白神純一・国立市、齋藤英司・東村山市、安達剛・稲城市、浅沼明・八丈町の各商工会青年部の部長がパネラー、飯島健之会長、小島昌夫顧問の二人がコーディネーターとなり、街づくり・島興し、他団体との連携、部員減少への対応など青年部活動について話し合いました。

他団体との連携では「思わぬ人と出会えるなどもの凄いい財産を自分の身につけることが出来る」、部員の減少については「グラフをみることで危機感を共

有できた」、「根本的には青年部って何というところ部員の減少があったのではないか」などの意見が出されました。

二部の懇親会ではまず飯島会長が、続いて来賓の桂・東京都商工会連合会会長が挨拶。飯島会長は「次年度、東京で親会の五十周年が開かれるが、全力で支えていきたい」、桂会長は「経済産業界の新しい動きを多摩での出来事を交えて紹介、その上で「いま、色々な意味で踏ん張りどころであろう」と話しました。



青年部活動の取り組みと課題を話し合ったパネルディスカッション

協会けんぽ東京支部の事業主・加入者の皆様へ

皆様の医療を支えていくために。

協会けんぽの健康保険料率引き上げに、ご理解とご協力をお願いいたします。

【東京支部の健康保険料率】



*任意継続被保険者の方は、平成22年4月分(4月納付分)からとなります。
*介護保険料率(全支部一律)も、平成22年3月分(4月納付分)より、現行1.19%が1.50%に引き上げられます。

長引く不況で保険料収入が落ち込む一方、皆様の医療費が増大。平成21年度末収支で大幅赤字となるなか、皆様の医療をこれからも支えていくために、保険料率を引き上げさせていただかざるを得なくなりました。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくはHPまで ▶ [協会けんぽ](http://www.kyoukaikenpo.or.jp/) 検索

全国健康保険協会(協会けんぽ)東京支部

〒141-8585 東京都品川区大崎5-1-5 高德ビル4階 TEL.03-5759-8025

全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)とは、主に中小企業の従業員の皆様を対象とした健康保険です。

青木町長らを迎えて 創立20周年記念式典を 開く

日の出町商工会

日の出町商工会は一月二十一日、日の出町内のひのでグリーンプラザで商工会創立二十周年記念式典を開きました。賀詞交歓会と併せて開いた同式典には青木國太郎町長、小金井毅・東京都産業労働局商工部地域産業振興課長、鶴田和男・当連合会副会長、山下真一・福生市商工会会長、向笠幸雄・羽村市商工会会長、近藤正夫・瑞穂町商工会会長ら行政、金融機関、関係機関の来賓らと商工会の役員ら八十人が出席。創立二十周年を祝いました。

原田貞男会長は冒頭、挨拶に立ち「日の出町商工会も二十年が経ち、経済団体として順調に推移。これは関係団体の支援と日の出町の物心に亘る支援の賜物だ」と話しました。

式典では来賓挨拶で青木町長は「商工会の素晴らしい活躍が日の出町のあらゆる分野における街づくり、人づくりに貢献している」、小金井課長は「商工会と行政、議会との良好な関係が皆で活性化をやっ



厳粛な雰囲気の中で行われた日の出町商工会の20周年記念式典(中央は挨拶をする原田会長)

鶴田副会長は「厳しい時こそ前向きに事を進めていくチャンス。一緒になつて今年一年を頑張つていこう」と述べました。

「いろいろり屋」を開設、 商工会が認証した地域 ブランドを展示、販売 あきる野商工会

あきる野商工会はあきる野市中心市街地にある大型商業施設、あきる野ルピア一階に商工会が認証したお勧めの地域産品「秋川溪谷物語」を展示販売する「いろいろり屋」を開設。平成二十一年十二月二十三日、同店前で秋原豊吉・あきる野市副市長らを迎えて開所式を開きました。

開所式では鶴田和男会長が「いろいろり屋には地域の特産品と他所にはない個性豊かな商品が揃っている」と挨拶。その後、関係者らでテープカットを行い、開店を待っていた多くのお客を早速、店内に迎え入れました。

同商工会はあきる野市と檜原村で生産する、良質で一定の基準を満たす地域産品を地域ブランド「秋川溪谷物語」と認証する地域ブランド情報発信事業に取り組んでおり、これまで三十品目を認証しています。いろいろり屋はこれら地域産品の展示・販売施設として開設しました。



「いろいろり屋」の前で関係者がテープカット

同店が営業するのは毎週金、土、日曜日の三日間で、時間は午前八時から午後八時までです。

井上敏夫会長がパネリストとして登壇 日野市商工会の「日野市 障害者就業支援セミナー」

東京都のシナジースキーム事業で二年連続して銀賞を獲得した、日野市商工会の「日野市障害者就業支援セミナー」の第四回が一月二十九日、市内の日野市民会館小ホールで開かれ、セミナーの実行委員会委員長でもある井上敏夫・同商工会会長がパネリストとして登壇、取り組みを振

り返るとともに、今後の支援について考えを熱く語りました。

「千人以上の大手企業が障害者を雇っている割合は十八%。従業員五―三十人の我々、小規模事業者は三十四・二%。大手の方が割合が大きいのでは、と思いがちだが、実際は中小・零細の方々の方の割合が大きい」、「小規模事業者の方が雇う側と雇われる側とがざっくりばらんにお話できて企業の内容が説明でき易いのではないか」。

井上会長はこんなふうに障害者の就業について語りました。

また、井上会長は事業を振り返り、事業者、支援団体相互の理解不足から溝の生まれたことも率直に指摘。その一方でそれを乗り越え「継続事業として積極的に前向きに進んでいかなければいけない」と私自身思っている」と述べました。



障害者就業の課題と期待が話し合われた障害者就業支援セミナー

当日は行政、支援機関、企業関係者ら百七十五人が参加、課題の指摘や先端事例の披露に熱心に耳を傾けました。

躍進を目指して

わが社の「経営革新計画」

(有)バルミューダデザイン

「風量、面積が大きい自然風を再現する扇風機シリーズの開発と販売」



代表取締役
寺尾 玄 氏

「フォーマットによる事業計画の整理に魅力」

七年前に「世界で一番、カッコいいものをつくりたい」と会社を設立、事業を始めた。照明器具はその思いから開発したものだ。商品化することとでの思いを達成した。と同時に「これだけでは会社として成長でき

私、元はミュージシャンだった。これまで当社がビジネスとしてきたのはLEDを光源とした高級照明器具とコンピューター周辺機器。照明器具は一台八万円もする高級なもの。販売、高級インテリアショップ、有名百貨店で順次販売を始める。これは省エネと技術革新を軸とした当社グリーン家電事業の第一弾。今後も冷暖房の分野に絞って第二、第三の商品を開発、販売していく。



風量、面積が大きい自然風を再現する扇風機シリーズ

（小金井市東町3-18-15）

自然界の風を再現でき、しかも超省エネを実現した、全く新しいタイプの家庭用扇風機「グリーンファン」を開発、五月からカタログ通

販、高級インテリアショップ、有名百貨店で順次販売を始める。これは省エネと技術革新を軸とした当社グリーン家電事業の第一弾。今後も冷暖房の分野に絞って第二、第三の商品を開発、販売していく。

「フォーマット」に最も魅力を感じたのは結構、練られたフォーマットがあるので、このフォーマットに載せることにより自身の事業計画をキチンと整理して見ることができると。また、認定という目標があり、そのためには人に納得してもらわなければならないわけ、このこともやってみて良かった。勝負は一、二年。ブランドをどこまで広められるかだ。初めて自然の風を再現したということ

八丈町商工会は二月一日、東京都八丈島八丈町三根二(〒100-1511)の八丈町保健福祉センター二階に事務所を移転しました。現商工会館の敷地に八丈町新庁舎が建つことになったためです。

仮事務所に移転 八丈町商工会

八丈町商工会館は昭和五十八年(一九八三年)に建設をしましたが敷地は八丈町から無償で借りていました。新庁舎の建設に伴い二十七年間、歴史を刻んできた商工会館は取り壊しをします。平成二十四年三月末の庁舎完成後は庁舎の一角に事務所を設けることになっております。



27年の歴史を刻んだ八丈町商工会館

電話 04996-2-2121
FAX 04996-2-2228
は変わりません。

「経営革新計画」のご相談・お問い合わせは最寄りの商工会・商工会連合会へ
「経営革新計画」の承認により事業資金や税制などに対する支援を受けることができます。

味の素スタジアムを

「SALE・展示会場」

などに、ご利用してみませんか？

味の素スタジアムでは様々な催しの会場として利用できるスペースをご用意しています。展示会、特販セールなどにぜひご利用ください。

お問合せ
お申込みは
コチラ！

期間限定平日使用料
半額キャンペーン実施中！

※平成22年6月30日までにお問合せのお客様が対象となります

屋内展示会場も
ございます！

042-440-0813 (事業課) www.ajinomotostadium.com/do/do05.html

AJINOMOTO STADIUM

平面図、面積、料金、開催事例などの詳細は、ホームページをご覧ください！

〒182-0032 東京都調布市西町376-3 飛田給駅から徒歩約5分

中小企業景況調査

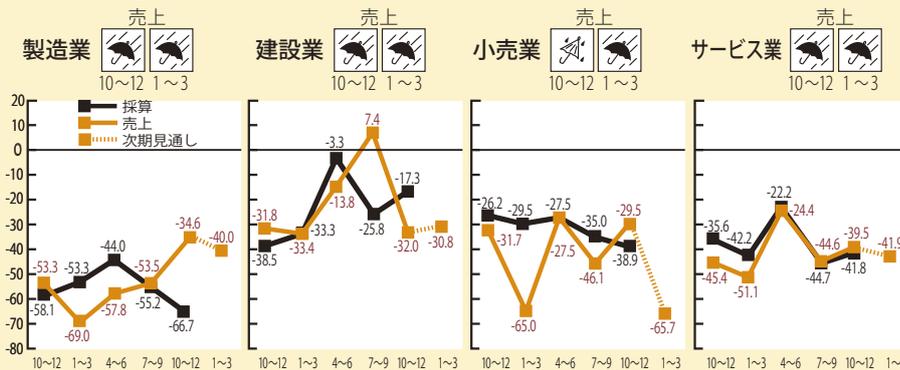
多摩地域商工会エリアの景況

21年度第3・四半期(10~12月)

「需要の停滞」が続く 低位で足踏み

- 製造業** 売上高前期比DIは3期連続で改善したが、採算期中DIの悪化は続く。資金繰りDIは横ばい。経営上の問題点の第1位は6期連続「需要の停滞」。
- 建設業** 売上高前期比DIが大きく落ち込んだものの、採算期中DIは改善。資金繰りDIは横ばい。経営上の問題点の第1位は6期連続「需要の停滞」。
- 小売業** 売上高前期比DIは回復。しかし採算期中DI、資金繰りDIは2期連続の悪化。次期売上見通しも厳しい。経営上の問題点の第1位は3期連続「大・中型店との競争激化」。
- サービス業** 売上高前期比DI、採算期中DIはわずかに改善。資金繰りDIは横ばい。経営上の問題点の第1位は2期連続「需要の停滞」。

■ 売上高(前期比DI)・採算(期中DI)の推移



調査企業の声

* 感覚的には最悪時期を脱したようだ。引き合いも徐々に増えてきている。(段ボール製造業)
 * 低価格競争が業者間で起きている。請負工事のダンピングが怖い。(一般土木建築工事業)
 * 前年同時期より、雇用環境が悪化している今期の方が苦しい。(食肉小売業)
 * 需要が停滞している。お客様のお金の使い方が非常にシビアになっている。(そば・うどん店)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。注2. DIマーク ☀: +30~ ☁: +10~+30 ☁: +10~+10 ☁: -10~+30 ☁: -30~
 注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

大特集 Part 31

多摩・島しょ地域のイベント

4月~5月

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先	
4月	3日(土)	第20回桜まつり(日の出町)	日の出町民グランド	ひのでの桜と音楽のパフォーマンス饗宴など	日の出町観光協会(日の出町役場内)042-597-0511(内線241)
	3日(土)~4日(日)	第33回くにたちさくらフェスティバル(国立市)	谷保第3公園	模擬店、舞台での各種催し物、フリーマーケット	さくらフェスティバル実行委員会(国立市産業振興課商工係)042-576-2111
	3日(土)~4日(日)	第5回平山季重まつり(日野市)	出口公園(平山城址公園駅東側)	源平の合戦で勇名をはせた平山季重の記念イベント。市民・各種団体の歌・踊り等の催し、出店等	日野市産業振興課042-585-1111
	3月26日(金)~4日(日)	第27回ふっさ桜まつり(福生市)	永田橋から睦橋の間	明神下公園を中心にイベントの開催、ライトアップ、民謡パレードなど	ふっさ桜まつり実行委員会042-551-1699
	4日(日)	第32回さくらまつり(瑞穂町)	六道山公園	狭山丘陵ウォーキング、野点、お囃子、子供の集い、大道芸ほか	瑞穂町観光協会042-557-3389
	9日(金)~22日(木)	はむら花と水のまつり2010(後期:チューリップまつり)(羽村市)	根がらみ前水田(羽中4丁目の水田)	根がらみ前水田に40万本のチューリップが咲き誇り、関東でも指折りのチューリップどころとして知られています。会場内には模擬店が出店するほか、JR羽村駅、小作駅より無料のシャトルバスを運行します	羽村市観光協会042-555-9667
	中旬~5月上旬	塩船観音つつじまつり(青梅市)	塩船観音寺境内および霞丘陵自然公園	15種類1万7千本のつつじと数々の文化財で有名な花の寺	塩船観音寺0428-22-6677
24日(土)~25日(日)	花と緑のまちづくりフェア2010(八王子市)	JR八王子駅北口より徒歩5分 西放射線通り、中町・横山町地区	花と緑を中心とした、イベントを開催。花市・リース作品展示、花時計等	八王子商工会議所八王子ファッション都市協議会042-623-6311	
5月	1日(土)~3日(月・祝)	第15回東京国際スリーデーマーチウォーキング大会(小金井市)	都立小金井公園 いこいの広場	小金井市、武蔵野市、小平市を中心としたウォーキング大会	(社)日本ウォーキング協会03-5256-7855 小金井市、小金井市商工会
	2日(日)~3日(月・祝)	青梅大祭(青梅市)	JR青梅駅前 旧青梅街道	12台の山車の巡業と祭ばやしの競演	青梅観光案内所0428-20-0011
	8日(土)~9日(日)	第13回ひの新選組まつり(日野市)	日野中央公園他	新選組隊士コンテスト、隊士パレード等の催し、出店等	日野市産業振興課042-585-1111
	15日(土)	第19回新島トライアスロン大会(予定、新島村)	新島地内	スイム・バイク・ランの鉄人レース	新島村役場04992-5-0240
	16日(日)	こくぶんじ朝市(国分寺市)	都立武蔵国分寺公園	農業生産物の販売、フリーマーケット、商店による販売、抽選会	こくぶんじ朝市実行委員会042-323-1011

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。